



2012年1月  
第6号

発行 社会医療法人 福島厚生会  
福島第一病院 内視鏡室

# 胃瘻あれこれ

～胃瘻の基礎から管理方法まで～

胃瘻に関する日常管理において、カテーテルの管理と共に重要なのは、胃瘻周りの皮膚に関する管理（スキンケア）です。  
スキントラブルで多いのは、胃の内容物が漏れてくることによる皮膚炎と、胃瘻カテーテルとの接触による皮膚の損傷があります。  
今回は、胃の内容物が漏れてくることに関してご説明します。

## 胃瘻からの漏れが起きた時の確認点

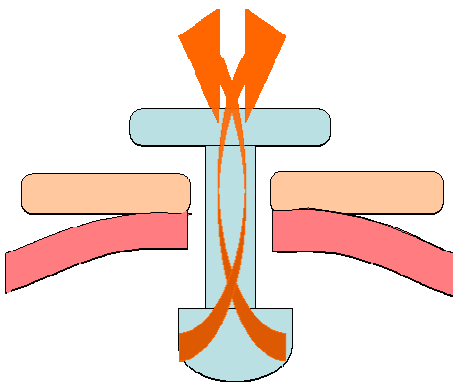
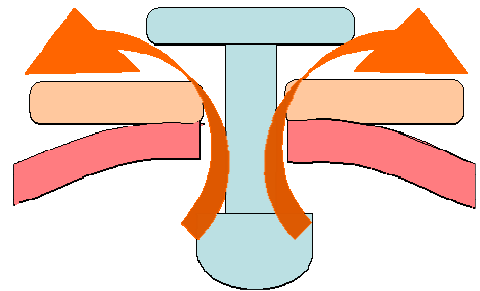
胃の内容物（栄養剤や胃液など）が漏れてくるのには2通りのルートがあります。どちらのタイプの漏れなのか確認し、そのルートに応じた適切な対応で皮膚のトラブルが回避できます。

### 胃瘻カテーテルと瘻孔の隙間から漏れてくる場合

原因：①瘻孔が広がってしまっている  
②お腹の中の圧力が高い（お腹が張っている）

確認して欲しい事

- ・ 瘻孔から膿状の物が出ていないか？
- ・ カテーテルと瘻孔の隙間はどのくらいあるか？
- ・ カテーテルで皮膚を圧迫していないか？
- ・ カテーテルはお腹に対して垂直になっているか？
- ・ カテーテルによって皮膚の締め付けはないか？



### 胃瘻カテーテルの中から漏れてくる場合

この状態は、ボタン型に起こりやすく、チューブ型では起こりにくい

原因：①ボタン型カテーテルの逆流防止弁が破損している  
②お腹の中の圧力が高い（お腹が張っている）

確認して欲しい事

- ・ カテーテルの穴を塞ぐキャップを外しただけで漏れてくるか？
- ・ キャップが外れるくらい勢いよく出てくるか？

対応方法に関しては、裏面のQ&Aにてご説明します。

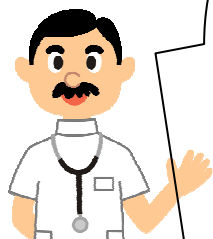
また、上記のような状態になっている場合には、早急に医療機関へご連絡ください

### 胃瘻に関する問い合わせ

福島第一病院 地域連携室 Tel 024-557-6601  
内視鏡室 Tel 024-557-5111 (代) 内線 155

# 胃瘻についての疑問にお答えします！

## Q1：カテーテルと瘻孔の隙間から漏れている時の対処方法は？

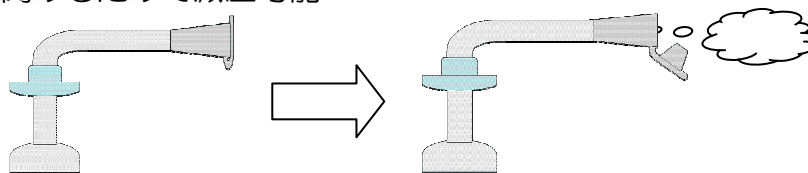


A1：漏れの原因を特定し、その原因に応じた対処を行う必要があります。

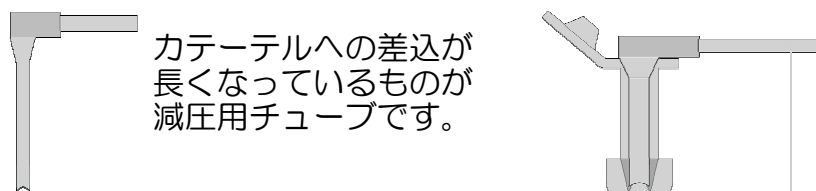
①胃の中の圧力が高くなっている可能性もあるので、胃内の減圧（空気を抜く）を行ってみてください。

減圧の方法

- チューブタイプの場合はフィーディングアダプターのキャップを開けるだけで減圧可能

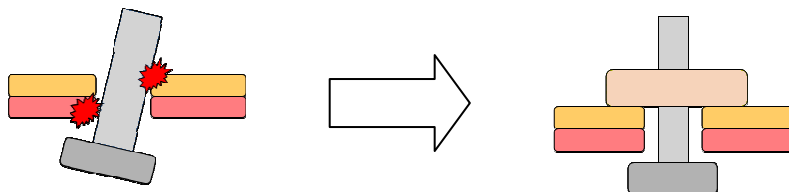


- ボタンタイプの場合は、減圧用の接続チューブを差し込み逆流防止弁を開放する事で減圧可能（製品によっては減圧用のチューブが無く、通常のコネクションチューブで出来るものもあります）



カテーテルへの差込が長くなっているものが減圧用チューブです。

②瘻孔が拡張している場合には、瘻孔が拡張した原因によって対応が変わりますが、ほとんどの場合カテーテルによる圧迫などが原因になります。そこで、瘻孔に対して斜めになっているカテーテルを垂直にするだけで対応できる場合もあります。



女性が化粧に使用するスポンジ（1 cm程度の厚さ）の中心に穴をあけてカテーテルを挟み込むことで、皮膚にも優しくカテーテルを真っ直ぐにすることが可能です。

## Q2：カテーテルの中から漏れてくる場合の対処方法は？

A2

カテーテルの中から漏れてくるのは、ボタン型がほとんどです。ボタン型の場合、胃の中からの距離が短いいため漏れやすく、その防止策として内部に逆流防止弁があります。しかし、日常管理不足などによって、栄養剤や薬剤がその部分に溜まってしまうと、弁が閉じなくなり、そこから胃の内容物が漏れてくることとなります。このような場合には、速やかに胃瘻に詳しい医師の診察を受けること、結果によっては新しいカテーテルに交換する事が必要となります。

